

今日のシライ中

本の翼

白井中学校図書室から VOL.23

先日の掃除の時間。(掃除の時間は何やら起こりがちですねえ!) 3Aの廊下、窓の外に、何とも美しい「虹」がかかり、そこらにいた私たちは、皆大変な盛り上がりでした! みんなは、「写真! 写真!」とご無体なリクエスト。(掃除の時間に、偶然カメラを持っている人、見たことありますか?) そこで、写真といえば、教頭先生だ! ということで、写真大好き少年が、大急ぎで教頭先生を(お忙しいのにすみません・・。)呼んできましたが・・・。儚い「虹」は、夢のように消えてしまった後でした。その光景は・・・。「風の谷のナウシカ」で「腐海」を突き抜けて落ちていったナウシカが見た光景、そのものです。目の前の木々の緑は、細かく降りしきる雨に濡れ、そこだけがまるで別世界のよう。見上げた空は、真っ青に晴れ、重なり合う葉に、神々しい光が一筋さっと差しています。そこにかかった柔らかな「虹」。今回は、そんな「虹」にまつわる本を紹介します。



写真は別の時間に撮影したものです。

『オズの魔法使い』 ライマン・フランク・ボーム

小さいときに読んだことがあるのではないのでしょうか? 子犬の「トト」と共に、住んでいたカンザスから竜巻で吹き上げられてしまった「ドロシー」の物語。何とか故郷に帰してもらおうと、偉大な「オズ大王」に会いに出かけます。その途中で出会った、「かかし・ブリキ男・弱虫ライオン」との冒険も、ハラハラドキドキ、とても楽しいです。さて、どこに「虹」が? それは、約70年前にこの作品がミュージカル映画として公開された際、主演のジュディ・ガーランドが歌って大ヒットした「虹の彼方に」という作品があるからです。えっ、そんな昔の歌? いえいえ、今でも多くの人々を魅了してやみません。(余談ですが、彼女の生涯は2020年「ジュディ 虹の彼方に」という映画となり、数々の賞に輝きました。また、最近の大ヒットドラマ「私の家政夫ナギサさん」の一場面でも、「オズの魔法使い」がさりげなく使われていました。) ♪ どこか虹の彼方に 青空が広がり心に描く 大きな夢が本当に叶う地がある ♪ 心にしみる歌詞と、美しいメロディ。原作とともに、楽しんでみてください。

『にじいろのさかな』 マーカス・フィスター / 谷川 俊太郎 訳

2年前、図書委員会のイベントとして行った、「にじいろのさかな」。覚えていますか? 3年生の皆さん! もちろん、この本はまさしく「虹色の魚」「にじうお」が主人公の美しい絵本です。誰よりも美しく、優れているとうぬぼれている「にじうお」。そのきらきら光る美しいうろこを1枚ください、と頼まれても、見向きもしません。その結果・・・。さて、翻訳者の「谷川 俊太郎」さんは、言わずもがな、日本を代表する、そして、90歳に手が届く今であってもなお、歩みを止めない詩人です。3年生! 「春に」という詩を学習しましたね! 谷川さんは言います。「子供に媚びる絵本は作ってこなかった。」と。作品に対する作者の矜持が感じられる言葉です。(余談ですが、土気にある「ホキ美術館」には、等身大の「谷川俊太郎」さんの絵が飾られています。近いので、いかがですか?)